

【基本方針1】誰もが文化芸術に触れ合える機会の創出(施策の方向Ⅰ 心の豊かさを目指して、Ⅱ 文化芸術をすべての市民に)															
No.	新	事業名	事業の実施主体	協力・連携先	プラン基本方針	事業目的	R5		R5 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R6 方向性	R6		市総合計画 施策	まちづくり プラン	
							計画時	実績			計画時	実績		R4	R5速報値
5		蕉門大学フォトゼミナール	公益財団法人前田教育会		7-I	平成11年4月から主に風景写真に取り組んでいる。写真活動を通して、作品を磨いていく。	参加者数 15人	14人	和らかな雰囲気で行っている。	継続	15人 12回				
6		蕉門大学絵画教室	公益財団法人前田教育会		1-I	2004年(平成16年)油絵教室から始まる。講師の交替を重ねながら現在に至る。個性の表現、自分らしい絵を見つける。	参加者数 20人	4人	年度途中に1名参加となり4名に。	継続	10人 24回				
7		蕉門大学俳句教室	公益財団法人前田教育会		1-I 5-I	2004年(平成16年)芭蕉生誕360年を迎えるにあたり、2002年(平成11年)から始めた。俳句に親しむ、俳句人口を増やすことを目的に、初心者を対象に募集している。	参加者数 20人	4人	2023年度で第22期生となる。「俳句」は敷居が高いよ思われている。	継続	15人 12回				
8		蕉門大学講座ピアノレスナーグループ「ボンミスト」第9回事業アンサンブルの楽しみVol.2～ピアノトリオ～	公益財団法人前田教育会		1-I 2-II 7-I	コンサートピアノを最大限活用したいという思いから、運営委員洋楽担当を中心にピアノレスナーグループ「ボンミスト」を編成。バイオリン、チェロ、ピアノのアンサンブルの魅力味わって欲しい。	参加者数 -	-			200人				

【基本方針2】子どもたちが文化芸術を体感できる機会の拡充(施策の方向Ⅰ 子どもたちの心を豊かに、Ⅱ 成長に即した文化芸術の提供)															
No.	新	事業名	事業の実施主体	協力・連携先	プラン基本方針	事業目的	R5		R5 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R6 方向性	R6		市総合計画 施策	まちづくり プラン	
							計画時	実績			計画時	実績		R4	R5速報値
15		子ども蕉門大学	公益財団法人前田教育会		2-I 5-I	開館25周年を基に、小中学生を対象とした蕉門大学を開催している。次世代に伝授すべきことがあり、そこから感性、自由な発想を伸ばすにつながる体験をする。	参加者数 50名	14人	・ピアノの仕組みを知ろう 参加者自身がピアノを習っているのに興味をひいた様であった。 ・はやく教室 保育園児の参加があった。 日程的に無理があった。	継続	各10名				
16		伊賀上野しょうもん亭	公益財団法人前田教育会		2-II 7-I	1992年開館当初、落語会を催していたが、落語が一時低迷になり休止。2013年辺りから再び落語ブーム到来となり、復活したい思いから再開。	参加者数 平均120人	平均80人	出演者によることも考えられる。10年目(12月3日)を迎えられた。	継続	210人 3回				

【基本方針3】担い手や後継者を育成し次世代へと繋ぐ(施策の方向Ⅰ 人づくりとまちづくり、Ⅱ 多様な人材活用による文化芸術の振興)															
No.	新	事業名	事業の実施主体	協力・連携先	プラン基本方針	事業目的	R5		R5 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R6 方向性	R6		市総合計画 施策	まちづくり プラン	
							計画時	実績			計画時	実績		R4	R5速報値
18		蕉門大学陶芸教室	公益財団法人前田教育会		3-I 4-I 7-I	伊賀焼きを身近に感じることを目的に、初級、中級、上級と幅広く参加できる。	参加者数 15人	5人	参加人数と収入については、達成度は低い。作品展の来場者に声をかけるが「ブーム」ということも一因ある。	継続	10人 9回				

【基本方針7】文化芸術を通じた社会的課題への取り組み(施策の方向Ⅰ 社会参加のきっかけづくり、Ⅱ 協働の場の創造)															
No.	新	事業名	事業の実施主体	協力・連携先	プラン基本方針	事業目的	R5		R5 目的達成度、課題など実施により感じたこと	R6 方向性	R6		市総合計画 施策	まちづくり プラン	
							計画時	実績			計画時	実績		R3	R4速報値
33		蕉門キネマゼミ	公益財団法人前田教育会	共催 伊賀市社会福祉協議会	7-I	伊賀市社会福祉協議会と共催事業として取り組む。社会での様々な問題と社協の取り組んでいる生活課題を考慮に入れ、且つ、地域の方々の要望作品を上映。	参加者数 300人	236人	予約を取っている時点から反応が良かった。 10月にホール閉鎖が決定し、来年2024年7月以降は上映することができない。		300人 1回				
33		蕉門キネマゼミ	公益財団法人前田教育会		1-I 2-II	蕉門ホール施設さよなら上映会として行う。	参加者数 -	-			600人 3回				